

米国環境保護庁
ワシントン D.C 20460

大気放射局

2013年11月5日

ENERGY STARパートナー及び関係者各位

米国環境保護局 (EPA) は、11製品分野におけるENERGY STAR最高省エネ(Most Efficient)2013及びENERGY STAR最高省エネ2014の提案基準に関する最終版を配布する。このレターは、基準の概要及びこれまでの変更点をハイライトしている。

最終版では、環境問題を心がける消費者のために、2014年のENERGY STARは11の製品分類となる。すなわち、集中空調設備、空気源ヒートポンプ、ボイラー、天井ファン、衣服洗濯機、コンピュータ・モニター、暖房用閉鎖炉(Furnaces)、地熱ヒートポンプ、冷凍冷蔵庫、テレビジョン、換気扇、住居用建築物である。

ENERGY STAR 2014 最高省エネ製品の 카테고리別省エネ率

ボイラー：19%	暖房用閉鎖炉(Furnaces)：20%	テレビジョン：50%
集中空調設備及び空気源ヒートポンプ：25-50%	地熱ヒートポンプ：30-60%	換気扇：50%
衣服洗濯機：45%省エネ及び56%節水	モニター：30%	住宅窓：気候、建築、設置数やタイプにより異なる
天井ファン：60%	冷凍冷蔵庫：30%	

注意：換気空調設備(HVAC)の場合、ENERGY STAR 2014 適合製品のエネルギー使用量は連邦規格に比する。

2014年には、EPAは適合製品の啓発や促進を、各地の小売業者、製造事業者、スポンサーとのパートナーシップにより集中的な市場キャンペーンを進めていく。このキャンペーンの目標は対象となる消費者にENERGY STAR 最高省エネ製品の効果を啓蒙し、購入を促すことである。キャンペーンは適切な消費者への啓発として重要な位置付けにあり、核となる価値、何を買うべきか、どこで買うべきかを伝えることができる。

ENERGY STAR 2014 最高省エネ 提案へのコメント

EPAは、2013年7月26日の適合基準提案に関するコメントを受け取った。コメントでは、プログラムの運営が仕様をフィードバックし、小売業者やプログラムのスポンサーと協力できる要請や、消費者にわかりやすいウェブツールの強化が提案された。多くのコメントでは、特に住宅窓、HVAC製品分類で2013年の要件が2014年に維持されることが提案された。一方、TV要件の変更への提案、厳格な要件の低減要請があった。年の早いうちに新しいTVモデルがリリースされたのちの2014年の市場で、製品の適合が確実にできるよう、EPAは提案通りに基準を維持している。

多数のコメントが寄せられたのは、特にHVACに関する通信と、システム状況要件に提案された変更についてである。このフィードバックは、HVAC市場状況をさらに考慮するなど慎重に行うこととし、EPA はこれらの基準の早期の改訂があると考えている。EPAは関係者と共に、来年にかけてさらなる詳細な仕様やタイミングについて、ENERGY STAR 2014 最高省エネの現状の質と要件を保持する。これに加え、ENERGY STAR 基準をCentral A/C CEE Tier 3 要件に並べるといふ強い要望により、EPAは12.5

EERから13 EERへのシフトを含めることも探っている。現在の適合モデルはすべて、EER 13以上を持つため、この変更はプログラムの目的に不利な影響を与えること無くできると、エージェンシーは判断している。CEEは最近の会議で、SEER Tier 3要件がENERGY STAR 最高省エネの完全な調整を考慮に入れることで一致するよう調整するという検討を行った。最後に、このレベルは、13 EER のための連邦税額控除に適用することになる。

関係者はENERGY STAR 最高省エネの製品分類の拡大し、天窓、ドア、ルーム・エア・コンディショナー、コンピュータ、ネジ式照明も含めることを提案している。2014年は、EPAはENERGY STAR 最高省エネの啓発と支持の向上に集中し、追加製品分類を数年後のリソースとする意向である。添付のENERGY STAR 最高省エネ提案へのコメントと回答の文書の中で詳細な回答を行っている。この文書は www.energystar.gov/moste efficient の“ENERGY STAR Most Efficient 2014 criteria.”のリンクで閲覧できるようになる。

ENERGY STAR 2014 最高省エネ 製品分類と適合基準

適合の許可は、上記にあるよう、空気源ヒートポンプ、集中空調設備、ダクトなし交流ポンプ及びヒートポンプ、暖房用閉鎖炉 (Furnaces)、地熱ヒートポンプは除くすべての製品分類で、提案通りに採用された。

最終ENERGY STAR 2014 最高省エネの基準は下表にまとめている。加えて、性能要件に合わせて、製品は、EPAが公認する認証機関により、ENERGY STARに適合していなければならない。製品分類のさらなる詳細は、 www.energystar.gov/moste efficient の“ENERGY STAR Most Efficient 2014 criteria.”のリンクにて入手できる適合基準を参照すること。

分類	要件		
ボイラー	ガス炊きボイラー: 95 AFUE もしくはより高い 石油炊きボイラー: 90 AFUE もしくはより高い		
天井ファン*	効率 (毎秒当たり立方フィート/ワット) ≥170高速, ≥270中速, ≥400低速		
衣服洗濯機	衣服洗濯機の容積	MEF	WF
	≤ 2.5立法フィート	≥ 2.4	≤ 4.5
	> 2.5立法フィート	≥ 3.2	≤ 3.0
集中空調設備 (CAC: セントラル・エア・コンディショナー)	スプリット型CACに対し: ≥18 SEER 及び13 EER パッケージ型CACに対し: 16 SEER 及び12 EER 通信、システム状況、自動設定能力		
空気源ヒートポンプ	スプリットシステムに対し: ≥18 SEER, 12.5 EER, 及び9.6 HSPF パッケージシステムに対し: 16 SEER, 12 EER 及び8 HSPF; 通信、システム状況、自動設定能力		
ダクトなし交流ポンプ 及びヒートポンプ	≥20 SEER 及び12.5 EER (ヒートポンプに対し): 9.6 HSPF; フィルターチェック及びサービスを必要とする警報		
コンピュータ・モニター*	Pmax= (6*r) + (0.032*A) -3.800 上記式において: Pmax =オンモード時の消費電力の最大許容値(ワット表示) r = スクリーン解像度 (メガピクセル表示) A =製品の可視化スクリーン面積 (平方インチ表示)		
暖房用閉鎖炉 (Furnaces)	≥97% AFUE; 通信、システム状況、自動設定能力		

分類	要件
地熱ヒートポンプ	ENERGY STARプログラム要件で決めた階級(Tier)3レベル相当; 通信、システム状況、自動設定能力
冷蔵庫—冷凍庫	V4.1: ≤ 481 kWh /年; 連邦規格(standard).よりも少なくとも30%良好 V5.0: ≤ 637 kWh /年 2014年9月15日修正予定の連邦規格よりも15%良好
テレビジョン	$P_{max} = 60 \times \text{TANH}(0.00075(A - 140) + 0.01) + 11$ 上記式において: P_{max} =オンモード時消費電力の最大許容値 (ワット表示) A =製品の可視化スクリーン面積 (平方インチ表示) TANH = 双曲線正接関数
換気扇	浴室/ユーティリティ扇のみ; 効力(Efficacy) (毎秒当たり立方フィート/ワット) 10-89 cfm ファンに対し: 7.5 cfm/W 高速 ≥ 90 cfm ファンに対し 6.8 cfm/W 高速
住居窓	すべてのゾーンにおいてU-因子 ≤ 0.20 北部ゾーンにおけるSHGC ≥ 0.20 北部中央ゾーンにおけるSHGC ≤ 0.40 南部中央及び南部ゾーンにおける SHGC ≤ 0.25 北米窓割り(Fenestration)規格基準/仕様(NAFS)性能グレード ≥ 15

ENERGY STAR 2014 最高省エネの承認

ENERGY STAR 2014 最高省エネに適合する製品の公開は、www.energystar.gov/mostefficient にて2014年1月1日より開始する。EPAはまもなく、ENERGY STAR 2014 最高省エネ指定の資格のある製品のメーカーに配信を開始する。念のため、http://www.energystar.gov/index.cfm?c=partners.most_efficient_criteria. にて入手できるガイドラインを参考にされたい。新製品が基準に適合となる場合、EPAはパートナーに連絡し、以下の方法で製品リストの追加を依頼する。

ウェブページ掲載用の200ピクセル以上の製品写真 (jpg)

ウェブページ掲載用の製品説明 (特徴、機能、MSRP)。冒頭50文字まではウェブページ上で製品写真の側に表示し、さらなる詳述は別のページにリンクする。

HVAC製品は、換気扇、天井ファン、ボイラーを除き、パートナーは新しいすべての製品のENERGY STAR 最高省エネの評価を申込み、エージェンシーが通信、システム状況要件を確認する必要がある。そして、パートナーは、システム制御、通信、システム状況、自動設定能力の作動を確認されたシステムのインストールとメンテナンスのマニュアルを提出しなければならない。

コントローラに関連した文書が、認証されるべきHVAC機器のモデルに関連している場合、認めることもできる。通信、システム状況要件は変更が無いため、2013年に許可されたHVAC製品は、再認証を必要としない。

住宅窓製品は、パートナーは新しいすべての製品のENERGY STAR 最高省エネの評価を申込み、EPAに製品が上記の基準の概要に適合することを実証すること。最低限、製品のNFRC (National Fenestration Rating Council)証明の証拠として適合番号を提出し、15以上の性能グレード (a Performance Grade) を示すテストレポートが必要である。適合基準は変更が無いため、2013年に許可されたHVAC製品は、再提出を必要としない。詳細説明書は以下のウェブサイトから入手できる。

http://www.energystar.gov/index.cfm?c=partners.most_efficient_instructions.

HVACと住宅窓については、EPAが製品の適合を確認したのち、ENERGY STAR 2014 最高省エネ指定が、ガイドラインとともに提供される。

ENERGY STAR 最高省エネの2014年の称号は、資材や製品の印刷物やウェブサイト上で、販売や検索の際に使用されることを意図している。製品や製品パッケージに提示することはできない。このガイドラインに反すると認証からはずれることとなる。EPAは、ENERGY STAR 最高省エネ2014に適合した製品を2014年11月30日よりウェブページに公表する。

ENERGY STAR 最高省エネ2014に関する質問はmostefficient@energystar.govへ。

ENERGY STARへの支援に感謝する。

Sincerely,

Ann Bailey, Director

ENERGY STAR Product Labeling

以上